

「抗菌薬使用量から見る薬剤感受性の変化」についての研究

1. 研究の対象

当院にて2012年4月1日から2022年3月31日までに抗菌薬を使用した患者さんおよびAST(抗菌薬適正使用支援チーム)活動にて介入対象となった患者さん

2. 研究目的・方法

当院は2016年度からASTを設立し活動を行っています。本研究では、AST活動前の2015年度から2021年度にかけてAST活動による抗菌薬の使用状況の推移を確認し、AST活動による抗菌薬感受性の変化について把握をしたいと考えています。AST活動の評価を目的とし、今後のAST活動をより有意義なものにつなげることができると考えています。

研究実施予定期間は、病院長による許可日から2023年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテから2012-2021年度の抗菌薬の使用量を得る。

AST活動記録からデータを収集する。介入内容、使用薬剤、用量、使用期間、細菌培養、薬剤感受性

AST活動記録：対象患者の使用薬剤、用量、使用期間、細菌培養、介入内容等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：磐田市立総合病院 薬剤部 片桐崇志

静岡県磐田市大久保 512-3 0538-38-5000